

The Tokyo Conference

東京会議 | 2024

3.13 水
~ 15 金

📍 東京プリンスホテル
(〒105-0011 東京都港区
芝公園3丁目3-1)

世界が複合的な危機に直面する中、
民主主義国はどう力を合わせるのか。

世界は今、経済の分断や常態化した気候変動の脅威、食糧危機や脱炭素の後退、途上国の債務危機に直面している。世界は二つの戦争を止められないだけでなく、こうした危機をより加速させている。

しかも、イスラエル・ガザ戦争への対応で露呈した欧米のダブルスタンダードはグローバル・サウスとの溝を拡大し、今年11月にある米国の大統領選の結果に世界は身構え始めている。

こうした複合化した危機を食い止めるために、日本や世界の民主主義国にどのような 努力が問われているのか。

「東京会議 2024」では、国家首脳級の基調講演者に加え、世界を代表する10カ国のシンクタンクのトップ、そしてIMF、WTO、UNDP、AU（アフリカ連合）、NATOなど国際機関からのハイレベルなスピーカーが約30名が東京に集結し、この日本から世界に強いメッセージを打ち出します。

分断を超え、未来に向けた
「協力」への一歩を

外交問題評議会、チャタムハウスなど 世界を代表する10カ国の シンクタンクのトップが勢揃い

アメリカ

外交問題評議会

シニアバイスプレジデント
ジェームズ・リンゼイ

イギリス

王立国際問題研究所

所長
ブロンウェン・マドックス

フランス

フランス国際関係研究所

所長
トマ・ゴマル

ドイツ

ドイツ国際政治安全保障研究所

ディレクター
ステファン・マイヤー

イタリア

国際問題研究所

副理事長
エットーレ・グレコ

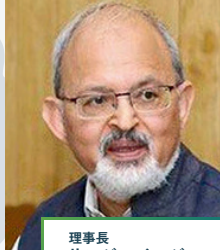
カナダ

国際ガバナンス・イノベーション

所長
ポール・サムソン

インド

オブザーバー研究財団

理事長
サンジョイ・ジョシ

シンガポール

S、ラジャトナム国際研究大学

副理事長
オン・ケンヨン

ブラジル

ジェトゥリオ・ヴァルガス財団

会長
カルロス・イヴァン・シモンセン・レアル

日本

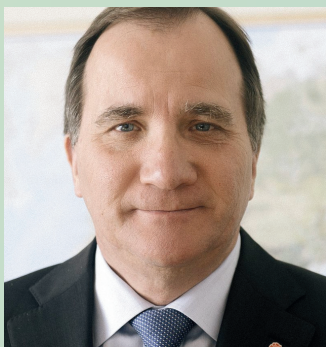
言論NPO

代表
工藤 泰志

言論NPOは2012年に米外交問題評議会の主催する「世界の20団体のシンクタンク会議」に日本から唯一選出されて以来、世界を代表する独立系シンクタンクと連携を進めています。「東京会議」にはその中から、G7各国とインド、シンガポール、ブラジルのシンクタンクが協力しています。

19カ国、9つの国際機関から 38名のパネリストが登壇

世界の危機に最前線で挑む5人の基調講演者

ステファン・ロヴェーン
スウェーデン元首相、
国連諮問委員会議長

「国連未来サミット」に向けた「効果的な多国間主義に関するハイレベル諮問委員会」の共同リーダーとして、世界のガバナンスの再編を担う。

ヒルダ・キャシー・ハイネ
マーシャル諸島共和国大統領

気候変動の影響で将来的には水没の危機にあるマーシャル諸島。史上初の女性大統領としてこの差し迫った危機に対処する中で、国際社会の支援と連携を訴える。

マリ・エルカ・パンゲストゥ
元世界銀行専務理事、
インドネシア元貿易大臣

アカデミア、国際機関、政府において、国際貿易や投資、開発の分野で30年以上の豊富な経験を持ち、世界経済問題での協力を第一線で担う。

ンゴジ・オコンジョ＝イウェアラ
世界貿易機関（WTO）事務局長
※ビデオメッセージパオロ・ジェンティローニ
欧州委員（経済担当）、元イタリア首相
※ビデオメッセージ

世界の平和や協力に向け、 国際的なガバナンスをどう立て直すのか徹底議論

13日(水)

Day 1

15:00-18:00 非公開会議①

「分断が加速する世界の複合的な危機に、世界はどう対応するか」

18:30-20:30 ワーキングディナー

「世界が危機に直面する中でルールベースの貿易・経済秩序は有効か」

14日(木)

Day 2

9:15-11:00 非公開会議②

「米大統領選の結果にどう世界は身構えるか」

12:30-18:00 公開フォーラム

12:30-12:50 開幕式 工藤泰志 (言論NPO代表)
十倉雅和 (日本経済団体連合会会長)

12:50-13:50 基調講演

ヒルダ・キャシー・ハイネ
(マーシャル諸島共和国大統領)

ステファン・ロヴェーン
(スウェーデン元首相)

マリ・エルカ・パンゲストゥ
(前世界銀行専務理事、元インドネシア貿易大臣)

ンゴジ・オコンジョ＝イウェアラ
(世界貿易機関 (WTO) 事務局長)

パオロ・ジェンティローニ
(欧州委員 (経済担当)、元イタリア首相)

13:50-14:50 パネルディスカッション

15:00-16:30 セッション①
「ガザとウクライナ戦争の終結と平和構築に挑む」

16:45-18:15 セッション②
「世界の民主主義国に今、何が問われているのか」

18:15-18:30 G 7 議長国への提言

ハイレベルなゲストスピーカーも参加



マイルズ・
ラバポート
ハーバード・ケネディスクール・
シニアプブリクスフェロー



ジョセファ・
レオネル・サッコ
アフリカ連合委員会庶務経済担当委員、
元アンゴラ環境大使特別顧問



ファブリス・
ポティエ
元NATO政策企画部長



三毛 兼承
株式会社三菱UFJフィナンシャル・
グループ取締役執行役員

東京から世界へメッセージを発信

「東京会議 2024」のテーマは“協力”です。イスラエル・ガザ戦争で欧米のダブルスタンダードが明白になり世界から信頼を失う中、日本と民主主義国が連鎖した複合的な危機にどう協力すべきなのか。4つの非公開会議と公開フォーラムで議論を行います。最終的には10か国の共同メッセージを固め、世界へ発信します。



「公開フォーラム」には、
無料でご参加いただけます

参加には
事前申し込み
が必要です

公開フォーラムへのお申込みは
QRコードまたは、webサイトから

定員に達し次第、締め切らせていただきます。事前登録はお早め！

＼東京会議 2024 で検索！／



東京会議 2024



15日(金)

Day 3

9:00~10:30 非公開会議③

「高まる朝鮮半島の緊張と北朝鮮の核保有」

10:45-12:15 非公開会議④

「中国に問われる責任ある行動と中国の国民意識」

3/14(木)公開フォーラム セッション紹介

13:50-14:50 パネルディスカッション

司会：ロヒントン・メドゥーラ（国際ガバナンス・イノベーションセンター特別フェロー）

パネリスト：

ヒルダ・キャシー・ハイネ（マーシャル諸島共和国大統領）

ステファン・ロヴェーン（スウェーデン元首相、国連効果的な多国間主義に関するハイレベル諮問委員会議長、ストックホルム平和研究所（SIPRI）理事会議長）

マリ・エルカ・パンゲストゥ（前世界銀行専務理事、元インドネシア貿易大臣）

三毛兼承（株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ取締役執行役会長）

ジョセファ・レオネル・サッコ（アフリカ連合委員会委員（農業・農業開発・ブルーエコノミー・持続可能な環境））

15:00-16:30 セッション①

「ガザとウクライナ戦争の終結と平和構築に挑む」

ガザでもウクライナでもまだ戦争は継続しており、ガザの悲劇やウクライナでのロシアの攻勢に世界の目が集まっている。東京会議までに事態がどう展開するかはこの時点で判断できないが、ここでは、二つの戦争をどのように終結に向かわせるかを議論する。「終結」とは停戦への努力であり、地域の安全保障の仕組みを構築することである。そのためにもどのような努力が必要か。

現在、世界では紛争が多発しながらも、平和への政治プロセスが事実上崩壊しており、紛争管理や人道支援を行うのが精一杯の状況になっている。さらに、紛争解決や平和構築という目標を取り戻すのはもはや困難なのか、そのゴールにもう一度、国際社会が向かうためにはどのような努力が必要か。

司会：工藤泰志（言論NPO代表）

パネリスト：10ヵ国シンクタンク代表者

16:45-18:15 セッション②

「世界の民主主義国に今、何が問われているのか」

世界の民主主義国は大きな試練に直面している。欧米が主導してきた、自由でルールに基づいた国際秩序は壊れ始めている。さらに分断が進み、対立と不確実性の高い世界になっている。法の支配は、世界に必要なだが、民主主義国がそれを結束して擁護しているわけではない。ウクライナ戦争で欧米各国は結束してきたが、世界全体が一致して結束したわけではなく、ガザ戦争では欧米のダブルスタンダードが顕著になり、グローバルサウスとの溝が拡大している。国際システムの改革や世界的な課題への取り組み不足への苛立ちもグローバルサウスの国々には存在している。

さらに民主主義国は、国内に民主統治への不信任という課題も背負っており、この秋の米国の大統領選の結果によっては、民主主義の後退がより顕著となる可能性がある。

その中で、民主主義国は、どのようにして多国間協力と法に支配による新しい世界の秩序に向けた努力を行うべきなのか。そのためにどのようなストーリーと目標を構成していくべきなのか。それは可能なのか。

司会：ロヒントン・メドゥーラ（国際ガバナンス・イノベーションセンター特別フェロー）

パネリスト：10ヵ国シンクタンク代表者

公開フォーラムのお申込みはこちらから

二次元コードまたは、WEBサイトからお願いします。

東京会議 2024 で検索！



東京会議 2024



お問い合わせ

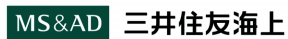
言論NPO

TEL : 03-3527-3972

Email : tokyo-registration@genron-npo.net

支援企業

「東京会議2024」は、下記の企業の皆様のご支援で運営されています



後援：読売新聞社

公開フォーラムのお申込みはこちらから

二次元コードまたは、WEBサイトからお願いします。

東京会議 2024 で検索！



東京会議 2024



お問い合わせ

言論NPO

TEL : 03-3527-3972

Email : tokyo-registration@genron-npo.net